

【平成 28年新年】広報紙発行！！
今回は、平成 27年度『大井まちづくり協議会』の活動内容についてご報告します。
ぜひ読んでくださいね♪

大井まちづくり協議会 おいニュース



会長あいさつ

明けましておめでとうございます、ご家族お揃いで輝かしい新年をお迎えのことと、心から慶び申し上げます。

大井まちづくり協議会では新事業として、「ほっと」な居場所づくりを目的に大井グラウンド内に「あすまや」を設置することとなりました、協議会役員を中心にグラウンドを利用される方々と一致協力して近く建立する計画です。

さらに、その他27年度の事業と活動を紹介いたします。今年度も「つながりの精神」を大切にしながら、大井の活性化に向けて取り組んで参りたいと思います。

皆様方のご支援ご協力をお願い申し上げますと共に、本年がすばらしい年になりますようお祈りし、ご挨拶と致します。



❖平成27年度活動報告

☆活動事例① 安全・安心自主活動団体支援活動

◆ 目的

地域を挙げて、安全・安心な大井を目指すため、危険個所や交差点等を中心にしたのぼり旗を掲示し、事故や犯罪防止の啓蒙を図る。

◆ 内容

平成二十六年度に続き、安全・安心まちづくりの自主活動支援補助金を活用、交通安全標識、安全・安心標識2タイプを地域団体等の要望により配布し設置する。



☆活動事例2 えひめA1(アイ)ー2促進事業

◆ 目的

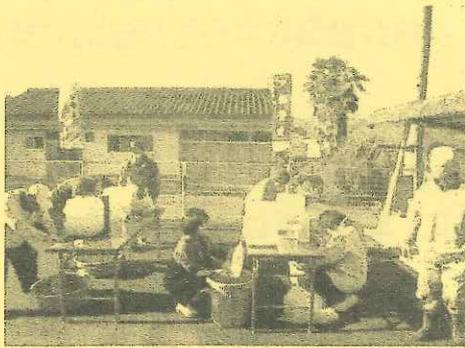
豊かな生活の環境空間を整えるため、家庭内水回りの環境整備と優れた野菜の生産を助長するもの、また、生活排水を浄化し農業用水の環境保全を守りつつ、普及促進に努める。

◆ 内容

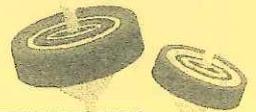
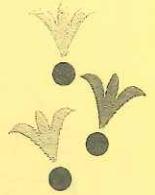
年4回にわたって利用者自ら製作に加わり一週間培養後配分する。
継続的な利用を通じて臭いやぬめりを除去する以外に従来の肥料に栄養素が加わり、農産物の資質の向上につながる。



製作時



分配時



◆ 活動事例3 地域産業支援事業

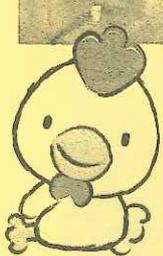
◆ 目的

地域にある産業を支援するため、公民館フエスティバルに出展し、多くの人に食べていただき、知名度の向上をはかる。

◆ 内容

笠岡ブランドのたまごと生活排水の入らない溜め池から引いた用水で育てた大戸米で作った「たまごかけ飯」を百食限定で販売した。

「たまごかけごはん」



☆活動事例4 まちづくり先進地域視察研修会

◆ 内容

平成二十七年十二月十六日中国地方でも、まちづくりが進んでいる島根県雲南市へ行って参りました。

人口は笠岡市より少なく四一、九〇〇人程度ですが面積は四倍と広く、出雲地方の南に位置しています。

今回は雲南市日登地区(人口一、五八〇人)の自主活動でかやぶきの古民家を再生し、地区民の手作りによるどぶろくや田舎料理レストラン「かやぶきの館」の紹介など様々な活動を学び、今後大井のまちづくりに生かしていきたいと思えます。

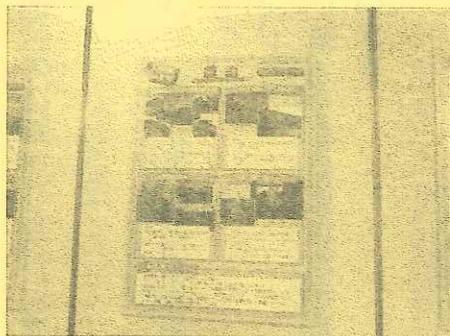


◇ 活動事例5 まちづくり活動報告会参加

◆ 内容

平成二十七年十一月二十一日午後市内のホテルに於いて、まちづくり活動報告会が開催されました。

北川・金浦・城見・番町の五団体による、活動事例発表が行われ、それ以外の団体は活動事例などパネル展示されており、色々参考になり有意義な報告会でした。



◇活動事例6「ほっと」な居場所づくり事業

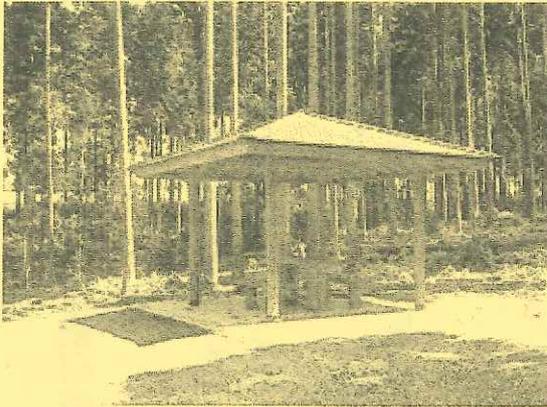
活動予算 七十五万円

◆目的

気軽に自由に集えるコミュニケーションの場を提供する。

◆内容

大井グラウンドの利用者や地域の方々により組み立て式のあずま屋を設置するもので、今後はあずま屋を起点とした健康ウォーキングなど計画、協議して行く予定です。



あずま屋参考写真

◇活動事例7大井草刈り支援隊事業

活動予算 二十五万円

◆目的

休耕田や家の周辺だけでなく地区内の草刈りを行い環境整備をはかる。

◆内容

大井草刈り支援隊規約に基づいて、高齢等で農地を管理出来ない人の支援をおこなうもの。

◆草刈り支援隊の申し込みについて

単年度事業のため春先(二月)に草刈りを希望される方は今から申し込みを受け付けています。

申し込み先

携帯電話 090-4694-7710 (事務局 大平まで)



作業状況